

第130回(2024年3月度)監査技術ゼミ 結果報告

運営委員長 豊島 秀一
(文責: 松下 洋二)

1. 開催日時 2024年3月19日(火) 午後2時00分～午後5時00分
2. 開催方法・場所 会場(文京シビックセンター3階会議室②)・オンライン(ZOOM)併用方式
講師は会場より解説
司会(委員長)は会場で進行
委員は会場で会議サポート
3. テーマ 「監査役職務確認書(2024年版)」改訂についての解説
「企業集団内部統制に関する監査役職務確認書(2024年版)」の解説
4. 講師 監査役職務確認書委員会委員長 堀田 和郎氏
企業集団内部統制監査確認書委員会委員長 浅見 公一氏
5. 出席者 52名(会場参加17名、オンライン参加35名)
6. 配布資料 (事前に委員長から参加申込者に対してメールでオンライン参加案内とともに添付ファイルで送付)
 - ・ 監査役職務確認書(2024年版)改訂の解説
 - ・ 企業集団内部統制に関する監査役職務確認書(2024年版)の解説※監査役職務確認書(2024年版)および企業集団内部統制に関する監査役職務確認書(2024年版)の本文等は監査懇話会ホームページ(公開資料)から各自閲覧

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

豊島運営委員長よりオンライン参加者のZOOM接続状況を確認したのち、開会挨拶、監査技術ゼミの趣旨説明および本日のテーマ紹介を行い、講師の堀田和郎氏ならびに浅見公一氏を紹介された。

なお出席者の内、当委員会への初参加者は以下の通り。

東洋電機製造(株)	常勤監査役(社外)	小林 仁氏 (会場参加)
(株)NITTAN	監査役(常勤)候補	高橋 健二氏 (会場参加)
ファーストウッド(株)	監査役	小林 聖宣氏 (オンライン参加)
(株)KiteRa	常勤監査役	山田 ひろみ氏 (オンライン参加)
(株)エルタス東北	監査役	佐々木 淳氏 (オンライン参加)

2) 講義

午後2時9分より、堀田講師が、監査役職務確認書(2024年版)の改訂について資料に沿って解説が行われ、2時55分に前半の講義終了後、10分間の休憩をはさみ、3時5分から、再び資料に沿って解説が行われ、3時36分に後半の講義が終了した。最後に自己紹介をされて、今回委員長としての解説は最後となることを告知された。

再度の休憩をはさみ、3時45分より、浅見講師が自己紹介を行った後、企業集団内部

統制に関する監査役職務確認書（2024 年版）について資料に沿って解説が行われ、4 時 17 分に講義が終了した。

3) 質疑応答および意見交換等

講義終了後ただちに出席会員会友と活発な質疑応答および意見交換が行われ、4 時 53 分に終了した。質疑応答および意見交換の要旨は以下の通り。

<監査役職務確認書>

- ・ 公認会計士協会の倫理規程は会計監査人が意識すべきことと思う。監査役は意識すべきなのか。また、倫理規定に反した事例はあるか。
- ・ 公認会計士協会の倫理規程の遵守状況については会計監査人に説明義務があるものの、監査役にとっても関心を持つべき。会計監査人からの説明漏れがないよう留意すべきと思う。
- ・ 監査役職務確認書Ⅲ-3「会計監査人の選任等・会計監査人の報酬等についての確認」を行うにあたっては、会計監査人選任のための評価は別に行っていることを前提にしているのか。
- ・ 会計監査人の実効性評価は前提となる。必要である。等

<企業集団内部統制に関する監査役職務確認書>

- ・ 子会社の買収にあたり DD を行っているところだが、子会社の体制整備の監査に企業集団内部統制に関する監査役職務確認書を活用出来るか
- ・ 子会社の監査役職務のチェックリストを作成したところ、監査役報酬の総会承認漏れが見つかった。子会社においても法順守として、手続きを守ることが必要である。
- ・ 子会社の監査役の選任手続きが法令の手続きに遵守するべきである。等

4) 委員長より閉会の挨拶

質疑応答および意見交換の後、豊島運営委員長が両講師に感謝の意を表され、参加者に対しアンケートへの協力要請（後日メールで発信）を行うとともに、次回の監査技術ゼミは4月8日(月)に開催予定の旨案内した後、午後4時56分に閉会となった。

以上